もしも税金がなかったら？ 上ノ国小学校 租税教室

6月4日㈬、上ノ国小学校で租税教室が行われ、6年生が出席しました。

授業では、税金の種類や消費税率、町内の施設などにどれくらいの税金が使われているかなどを、役場職員が講師となってクイズ形式で学び、税金が無くなる生活をテーマにしたDVDを鑑賞しました。

最後には、重さ10キロもある1億円のレプリカを一人ずつ持ち、その重さに驚いていました。

児童たちの感想には、「いろいろな税金があって、いろいろな場所で使われているということがわかった」「税金がなくなると大変になる」などがあり、税金の大切さを実感していました。

自分の未来を見据えて 上ノ国高校 職場体験学習

6月5日㈭と6日㈮の2日間、上ノ国高校の2年生計13名が町内外の事業所で職場体験学習をしました。

この体験学習は、進路指導の一環として毎年実施しており、役場では松谷烈矢さんが各課の業務を体験しました。

教育委員会では、整備センターで出土土器を洗浄したほか、古銭の拓本では「難しい…」と苦戦しながらも諦めずに挑戦し続けていました。

また、水産商工課では栽培漁業総合センターでアワビのエサやりを体験し、「小学生のときに見学したことはあったが、今回改めて勉強になった。」と話していました。

笑顔満開!! 歌声溢れる 夷王山まつり

6月14日㈯・15日㈰の2日間、毎年恒例の夷王山まつりが開催されました。

14日のたいまつ行列では子どもたちがたいまつを持ち、夷王山に向けて元気に歩きました。

15日の本祭は、悪天候によりスポーツセンターでの開催となりましたが、歌謡大会には町内外から35名以上の方がエントリーし、自慢の歌声を披露しました。

歌謡ショーでは、水森かおりさんをはじめ、えんどう美え子さん、春風遊々さん、大阪明子さんが出演し、来場者を魅了しました。水森さんのユーモアあふれるトークと心に染みる歌声で観客の心を一気に引き込み、会場は「アンコール！」と「かおり！」コールに包まれていました。外の天気とは裏腹に温かな拍手と笑顔で満ちあふれた夷王山まつりとなりました。